

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
日野町	水道事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立行 政法人への 移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
					●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民間活用(包括的民間委託)					
実施済						
実施予定	(取組の概要)	((実施済のみ)性能発注内容)	(実施(予定)時期)			
			<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; border: 1px solid black;">年</td> <td style="width: 33%; border: 1px solid black;">月</td> <td style="width: 33%; border: 1px solid black;">日</td> </tr> </table>	年	月	日
年	月	日				
	(取組の効果額) 百万円(年)	(取組の効果額内訳)				
検討中	(取組の概要)	(検討状況・課題)				
●	人員不足による。窓口業務・徴収業務を含む水道事業の包括委託。	具体的な会議は持っていないが重要性は共通認識としてある。課題としてはコストの問題。				

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
日野町	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;"> 現行の経営体制を継続 </div>
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和2年4月から地方公営企業法を一部適用し公営企業会計に移行したことから、現行の経営体制・手法を継続する中で課題を把握し、今後目指すべき中長期的な経営の方向性を定めていく。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
日野町	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立行 政法人への 移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和2年4月から地方公営企業法を一部適用し公営企業会計に移行したことから、現行の経営体制・手法を継続する中で課題を把握し、今後目指すべき中長期的な経営の方向性を定めていく。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
日野町	下水道事業	農業集落排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立行 政法人への 移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和5年4月から地方公営企業法を一部適用し公営企業会計に移行したことから、現行の経営体制・手法を継続する中で課題を把握し、今後目指すべき中長期的な経営の方向性を定めていく。